

『カウンセリング記録』を考える

講師： 大熊 保彦 先生 (東京家政大学大学院客員教授)

どのような活動であっても記録に残すことは重要です。特に社会的活動の場合には必須の作業と言っても過言ではありません。しかしながら、カウンセリングの場にあってはその方法について論じられることが少なく、その方法を教育する機会も多くはありません。

カウンセリングの現場で必要とされる記録の目的や役割は様々で、その違いによって内容や分量も異なります。唯一基準となることがあるとすれば、それはクライアントの利益にとって何が重要かという視点だと思えます。そのためには何が必要か、最小限必要とされる情報を整理する方法を考えたいと思えます。

現在連携や協働の重要性が指摘されるようになってきました。これまでは主として、カウンセラー自身が自分のカウンセリングを進めていく上で必要な記録という位置づけだったものから、病院や相談機関内部での連携や協働、さらには外部機関を視野に入れた記録のあり方が求められる状況になってきています。そのような流れの中で IT を活用する上でのスキルの習得や、個人情報や権利の保障などを含む倫理的な側面も考えなければなりません。

本研修会では記録をめぐる様々な課題について共に考える機会にしたいと思います。

日時： 2019年6月9日(日) 13:00~17:00

会場： C I V I 研修センター新大阪東 《裏面参照》

大阪市東淀川区東中島 1-19-4 新大阪N L Cビル6 F

スケジュール： 13:00~14:30 講演

14:30~14:50 休憩

14:50~16:30 演習

16:30~17:00 質疑応答と振り返り

※この研修会は、更新ポイントの対象で、本機構が主催する必修ポイントの1つとなります。

定員： 先着100名(定員になり次第締め切り)

対象： 家族心理士、家族相談士、など

参加費： 5,400円(消費税込み、自己都合によるキャンセルの返金は出来かねますのでご了承下さい)

締切り日： 2019年6月3日(月)まで

申込方法： **今年度よりお申し込み方法が変わります！**

※従来の往復はがきでの申し込み方法ではなくなります。

- ① 当機構ホームページの研修会申し込みフォームからお申し込みください。
- ② 同時に同封の振込用紙にて参加費をお振込下さい。
- ③ 入金確認ができましたら、お申し込み完了のメールをお送り致します。
- ④ 当日はそのメールを印刷して会場にお持ちください。

*修了証はこちらでご用意して、帰りにお渡し致します。

申込み先：<http://www.kazokushinrishi.jp/>

振込先： 加入者名：(一社)家族心理士・家族相談士資格認定機構
郵便振替口座番号：00260-6-15397

*ご不明な点がございましたら資格認定機構までお問い合わせください。03-3815-2680
営業時間：月水木 10：00～16：00 またはホームページのお問い合わせフォームからどうぞ。

【CIVI 研修センター新大阪東】

